

① 機種一覧表

NO.	機種	床面積	間口	奥行	積雪強度
1	BJX-065A	0.31㎡(0.09坪)	600mm	515mm	3100N/㎡ ※安全のため、100cm以上積もらないように雪降ろしをしてください。
2	BJX-065C				
3	BJX-065D				
4	BJX-065DP				
5	BJX-065E				
6	BJX-065EP				
7	BJX-067D	0.45㎡(0.14坪)		755mm	
8	BJX-067E				
9	BJX-095A	0.46㎡(0.14坪)	900mm	515mm	
10	BJX-095C				
11	BJX-095D				
12	BJX-095E				
13	BJX-097D	0.68㎡(0.21坪)		755mm	
14	BJX-097E				
15	BJX-099D	0.81㎡(0.25坪)		905mm	
16	BJX-099E				
17	BJX-115A	0.57㎡(0.17坪)	1100mm	515mm	
18	BJX-115C				
19	BJX-115D				
20	BJX-115E				
21	BJX-117D				
22	BJX-117E				
23	BJX-119D	1.00㎡(0.30坪)		905mm	
24	BJX-119E				
25	BJX-135C	0.68㎡(0.21坪)	1320mm	515mm	
26	BJX-135D				
27	BJX-135E				
28	BJX-137D	1.00㎡(0.30坪)		755mm	
29	BJX-137E				
30	BJX-139D	1.19㎡(0.36坪)		905mm	
31	BJX-139E				

② 主要部材仕様

品番	主要部材	材質	呼び厚さ(mm)
①	ベース	溶融亜鉛めっき鋼板/F12(JIS G 3302)	1.2 + 1.0
②	ベース下枠	〃	1.2 + 1.0
③	側板	〃	0.5(0.6)
④	屋根	〃	0.6
⑤	壁パネル	〃	0.5
⑥	扉	〃	0.6
⑦	床パネル	〃	0.6
⑧	棚板	〃	0.6<0.5>
⑨	アンカープレート	〃	2.3
⑩	コーナー金具	〃	1.6

()内はC,D,E高さを示す。< >内はD515用を示す。

① ②

ベース t=1.2+1.0 ベース下枠 t=1.2+1.0

機種	065,067	095,097,099	115,117,119	135,137,139
a寸法	594	894	1094	1314

※の機種は中補強なし

③

機種	065,095,115,135	067,097,117,137	099,119,139
b寸法	515	755	905

側板左右 t=0.6 ※の機種は中補強なし

④

機種	065,095,115,135	067,097,117,137	099,119,139
c寸法	548	788	938

屋根 t=0.6

⑤

壁パネル t=0.5

⑥

1枚扉 (機種: 065,067) t=0.6

2枚扉右 t=0.6 2枚扉左 t=0.6

機種	095,097,099	115,117,119	135,137,139
d寸法	405	505	615
e寸法	415	515	625

⑦

機種: 099, 119, 139

機種: ※067, 097, 117, 137 ※067は補強2本

機種: ※065, 095, 115, 135 ※065は補強1本

床パネル t=0.6

⑧

機種	Pタイプ	D515	D755,905
f寸法	250	400	450
板厚	0.6	0.5	0.6

棚板 ※Pタイプ、D515用は中補強1本

⑨

アンカープレート t=2.3

⑩

コーナー金具 t=1.6

③ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表 面 処 理 ・ 色
ボ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R)	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ネ ジ 板	冷間圧延鋼板	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
棚 フ ッ ク	冷間圧延鋼板	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]
アジャスターボルト	普通鉄線 (SWM)	
把 手	A E S 樹脂	ファインシルバー
錠	亜鉛合金ダイカスト 2種	ニッケル-クロムめっき Ep-Zn/Cu+Ni, Cr [10]
鍵	黄銅板 (C2801P-H)	ニッケルめっき Ep-Bs/Ni [5]
ボルトキャップ	A E S 樹脂	ファインシルバー
ヒ ン ジ	ステンレス鋼板 (SUS304)	—
ラ ッ チ	ポリブチレンテレフタレート樹脂	—
フ ッ ク バ ー	ステンレス鋼線 (SUS304)	—
P フ ッ ク	ステンレス鋼線 (SUS304)	—

④ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候性粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗 装 部 品	膜 厚		塗 装 色 (マ ン セ ル 番 号)
	屋 外 面	屋 内 面	
ベ ー ス	40 μ m以上	40 μ m以上	ミストグレー (N7)
ベ ー ス 下 枠	〃	〃	
側 板	〃	〃	
壁 パ ネ ル	〃	〃	
屋 根	〃	〃	
床 パ ネ ル	〃	〃	
棚 板	-	〃	
コ ー ナ ー 金 具	-	〃	
ア ン カ ー プ レ ー ト	40 μ m以上	-	
扉	〃	40 μ m以上	CG:チャコールグレー (-) PS:プラチナシルバー (-) JG:ジェードグリーン (-) EB:エボニーブラウン (-)

⑤ 塗面の耐久性

(1) 硬 さ 試 験	硬度Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2) 付 着 性 試 験	100/100基盤目試験(JIS S 1031)に耐えること。
(3) 耐 お も り 落 下 性 試 験	撃芯直径12.7mmに300mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4) 耐 塩 水 性 試 験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS S 1031)に耐えること。
(5) 耐 食 性 試 験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6) 耐 候 性 試 験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。 または、キセノンランプ法による促進暴露試験(JIS K 5600)で300時間の照射に耐えること。